

比例票850万、15%以上で「共闘勝利」「党躍進」を！

中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所
〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2019/5/14 NO.20

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp

6中総を受けて、さあ参院選勝利へ 「比例を軸に」を割り切って文字通り中心に

5月12日に開催された第6回中央委員会総会は、7月4日公示予定の参院選の勝利めざす方針を決定しました。6中総では「比例を軸に」を過去のどの参院選でもなかったような割り切り方で文字通り中心に据えることが、確認されています。

会議に参加した、大平喜信前衆議院議員は、「どうすれば勝てるか。どうやって勝利するか。これまでにない割り切り方で『比例を軸に』を徹底してつらぬき、明日への希望を語り、党を語る選挙にする方針は、とてもスッキリしている。『暮らしに希望を』の3つの提案、自民党9条改憲の2つの大問題、差別や分断を許さない5つの政策を、大いに語りぬきたい」と決意を語っています。



倉敷市議団 毎月1議員100回宣伝をスタート



須増伸子岡山県議と倉敷市議団(4人)は統一地方選挙後、参院選勝利へ向けて、1議員毎月100回以上の街頭宣伝を目標に取り組みを開始しました。

昨年の豪雨災害の被災者支援の取り組みの中で、党の国会議員団と地方議員が連携して制度を動かしてきた教訓から、仁比聡平参議院議員の「宝の議席」を必ず守り抜こうと決意し、スタートしたものです。

倉敷市議団では、写真左のような星取表を張り出し、各自が競って取り組んでいます。(写真右は、須増伸子県議、左は田口明子倉敷市議)

住民要求掲げ国へ・・・イース20日、基地24日、災害29日

中国ブロックは、仁比聡平参議院議員と大平喜信前衆議院議員を先頭に住民要求を掲げた政府交渉に取り組みます。20日には、萩の住民らが1万筆の署名を持って国会請願、24日には岩国基地問題などで防衛局交渉、29日には豪雨災害問題で上京します。



(写真は、坂町への豪雨災害調査。左は当選した尾崎ひかる町議)